



第35回 日本母乳哺育学会 教育委員会主催勉強会

日 時 : 2026年9月5日 (土) 9時00分～12時00分

第40回日本母乳哺育学会学術集会内にて開催

会 場 : 現地開催 サンポートホール高松

香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー・ホール棟

テーマ : 産科麻酔と母乳育児

今回の勉強会のテーマは、産科麻酔（無痛分娩）と母乳育児をテーマに開催いたします。

近年、無痛分娩を希望する妊婦さんが増えています。欧米等では既に普及していますが、日本でも分娩全体に占める割合は5.0%(2018年)から13.8%(2023年)へと増加し、今後さらに希望者が増えると予想されます。

無痛分娩時の麻酔法も工夫され、安全に行われるようになってきました。分娩時の痛みを取るだけでなく、無事に分娩が経過するようしっかりとケアすることが大切であると考えます。また、無痛分娩が母体や胎児にどのような影響があったのか分娩後に検討し次につなげていくことも重要ではないでしょうか。さらに、分娩後にスムーズに母乳育児へ移行するための支援を行うためには、母体への影響のみならず無痛分娩で生まれた児の特徴などを知ることが必要であると考えます。

今回の勉強会では、実際に無痛分娩に取り組まれておられます産婦人科医、麻酔科医、小児科医や現場で分娩ケア・分娩後の母乳育児への移行を支えておられる助産師、看護師に発表いただきます。基礎的な麻酔の知識や、実際に経験されたことなどをお話しいただき、無痛分娩に対して理解を深めることで母乳育児へ無理なく移行し、支えることができるように皆様と共に考える機会としたいと考えております。総合討論では、会場の皆様と活発な意見交換を行い、実りある勉強会になることを願っております。教育委員会一同、皆様のご参加をお待ちしております。

開会の辞

9時00分～9時05分

◎基調講演

「当院の無痛分娩と母乳育児の歴史」

9時05分～9時35分

島岡医院

島岡 昌幸 氏

「産科麻酔の安全性と母乳への影響」

9時35分～10時05分

香川大学医学部麻酔科学講座 納田 早規子 氏

◎シンポジウム 10時15分～11時15分

【シンポジウム「産科麻酔と母乳育児」】

「小児科から見た無痛分娩で生まれた児の状態と母乳育児への影響」 10時15分～10時35分

香川大学医学部 健康科学科 小児科 加藤 育子 氏

「無痛分娩をケアする立場から一分娩管理と母乳育児への手助け」 10時35分～10時55分

島岡医院 助産師 田中 有香 氏

「無痛分娩体験者の母乳育児への影響—文献レビューより」 10時55分～11時15分

総合病院土浦協同病院 小児看護専門看護師 龜山 千里 氏

◎総合討論

11時15分～11時50分

閉会の辞 次回勉強会開催のご案内

11時50分～12時00分